

## 普及現地情報

発信年月日：令和2年（2020年）9月30日
所属名：甲賀農産普及課
番号：C20022
部門分類：150（野菜）
発信者名：井上

### 早植えタマネギ（令和2年産）収穫

今回、甲賀地域で従来の11月定植より2週間程度早く定植する早植えタマネギの試験栽培を実施したところ、慣行栽培の収量と同程度の約5.3t/10aの収量実績がありました。

甲賀地域では、水田を活用した加工業務用野菜としてタマネギの栽培を推進しています。しかし、天候の影響によりほ場の状態が悪く、速やかにほ場の準備が実施できないことや、定植作業そのものが遅れる等によって、11月の適期に定植できず、作付けを断念されているのが現状でした。

そこで、作付け機会の拡大をねらいとしてセル苗を用いた早植え栽培の取組（10月19日定植）を試験ほとして実施したところ、6月8日に収穫に至り、6月に収穫する慣行栽培と同程度の約5.3t/10aの収量を得ることが出来ました。

これらの成果を踏まえJAと連携し早植え栽培の推進を図ったところ、今年度新たに1ha程度の作付けが実施される見込みとなりました。

今後、今回の早植え栽培や春植え栽培など新しい作付け体系の導入を進めタマネギ産地の育成に向けて支援を行います。



収穫直前のほ場



収穫作業